

## 小学部第4・5学年国語科学習指導案

令和7年11月29日4時間目

4年生5名、5年生3名、計8名

指導者 曾我部実穂、磯会理子

## 1 単元名 未来につなぐ工芸品・工芸品のみりよくを伝えよう ―「クレモナのバイオリン」―

## 2 本時の学習（7／8）

（1）目標 今まで学習してきたことをもとに、クレモナのバイオリンのみりよくを伝えよう

## （2）展開

過程	主な学習活動	教師の支援◇と評価★
つかむ (2分)	○今日は、自分たちが考える「クレモナのバイオリンのみりよく」を伝えるプレゼンテーションを行うことを、全員で確認する。	◇モニター画面でタイトルや写真を提示し、プレゼンテーションについて意欲を持たせる。 ◇司会を紹介し、司会による進行を促す。 ◇前時に、プレゼンテーションを聞きながら、評価表をつけることやつけ方を説明しておく。
伝える 深める (33分)	○司会がグループを紹介し、進行する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">クレモナのバイオリンのみりよくを伝えよう</div> ○グループごとに、プレゼンテーションをする。 ・発表する人と発表に合わせてモニター画面の画像をさす人が、順に交代しながらプレゼンテーションを行う。 ○他のグループの発表について、観点別に評価をつける。(評価表) ○各グループの発表後、司会は、何か質問がないか尋ね、あれば、発表者が答える。 ○全プレゼンテーション後、各児童が一問ずつクイズを出し、保護者は、三択の答えの中から正しいと思うものを選び、挙手で答える。	◇PC から、児童の発表内容に合わせてスライド写真やクイズをモニターに映す。 ★話す人は、相手に伝えるということを意識して、話形よく分かり易く話せているか。 ★今までの学習を活かし、まとめてきた内容を画像も活用しながら積極的に伝えようとしているか。 ★聞いている人は、発表者の話をよく聞き、いいところを見つけながら評価できているか。 ★質問で、理解を深めることができているか。 ★クイズの出題を楽しみながら、バイオリンについての知識を保護者と共有できているか。
まとめる 振り返る (5分)	○今日のプレゼンテーションについての保護者の感想を、児童からのインタビュー形式で聞く。 ○本時の学習をふり返る。	◇クレモナの社会見学の引率に協力してくれた保護者からの感想も全員で共有し、保護者の補習校学習への参加や支援意識も高めたい。 ◇教師が、児童の今までの学習活動や本時の活動についての評価や感想を話してまとめる。

## （3）評価

バイオリンというイタリアの伝統工芸品の学習への意欲を持ち、社会見学で学んだことをもとに、「クレモナのバイオリンの魅力」を、モニターに映した画像も上手く活用しながら伝えることができたか。